

平成 28 年度秋季
京都女子大学大学院家政学研究科
博士前期課程生活造形学専攻
入学試験問題（専門・空間造形学領域）

問題：次の 4 つの設問から 2 つを選び答えなさい。解答用紙に選択した問題番号を記入し、解答を書きなさい。

- 1) 1992 年、世界遺産に新たに「文化的景観」の概念が導入されました。この「文化的景観」とはどのようなものなのか、具体的事例を挙げて説明しなさい。
- 2) 近年、製鉄所や炭坑施設、鉄道施設などを文化財として保存する施策が進められています。このような産業遺産を保存し、また、活用するための課題と魅力について述べなさい。
- 3) 日本の近代住宅の改善・発展に関わった組織または建築家を取り上げ、その活動の内容と具体的な改善点等について述べなさい。
- 4) 二条城二の丸御殿などの規模の大きな武家住宅では、複数の殿舎を「雁行形」に配置しています。この配置の特色と利点を平安時代の寝殿造り住宅と比較して説明しなさい。